

令和 8 年度 通信教育実施計画

教科		科目	単位数	履修上の留意点	
商業		ビジネス法規	4		
指導目標	商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、法規に基づくビジネスの展開に必要な資質・能力を育成することを目指す。				
教科書		副教材等		添削指導	面接指導
商業 7 4 0 「ビジネス法規 新訂版」（実教出版）				8 回	最低 8 時間
メディア視聴減免実施の有無		☐ 実施している		☒ 実施していない	
メディア減免 視聴メディア及び視聴日程			メディア減免報告課題提出締切		
レポート（学習報告書）					
回	学習内容				提出期限
1	第 1 章 法の概要 1. ビジネスにおける法の役割 2. 法の体系と解釈・適用 第 2 章 権利・義務と財産権 1. 権利・義務とその主体				佐・月 5 / 13 唐 5 / 7
2	2. 物と物権・債権 3. 知的財産権				佐・月 6 / 3 唐 5 / 27
3	第 3 章 財産権の変動 1. 契約				佐・月 7 / 8 唐 6 / 17
4	2. 物の売買 3. 物の貸借				佐・月 7 / 22 唐 7 / 15
5	4. 不法行為 5. 時効 第 4 章 企業活動と法規 1. 企業活動の主体 2. 株式会社の特徴と機関				佐・月 10 / 28 唐 10 / 21
6	3. 競争秩序の確保 第 5 章 企業責任と法規 1. 法令順守と説明責任 2. 労働者の保護 3. 消費者の保護				佐・月 12 / 2 唐 11 / 25
7	4. 情報の保護 第 6 章 紛争の解決と予防 1. 紛争の解決 2. 紛争の予防				佐・月 12 / 23 唐 12 / 16
8	第 7 章 税と法規 1. 税の種類と法人の納税義務 2. 法人税の申告と納付 3. 消費税の申告と納付				佐・月 1 / 27 唐 1 / 6

スクーリング（面接指導）		
月	学習内容	実施日
4	・法の概要について学ぶ ・ビジネスにおける法の役割について学ぶ ・権利・義務の主体について学ぶ	佐賀4/26 唐津4/19 月曜4/27
5	・物権、債権について学ぶ ・物の種類について学ぶ	佐賀5/17 唐津5/10 月曜5/18
6	・契約について学ぶ ・契約の一般原則について学ぶ ・意思表示の種類について学ぶ	佐賀6/21 唐津5/31 月曜6/22
7	・物の売買について学ぶ ・物の貸借について学ぶ	佐賀 7/ 5 唐津6/28 月曜 7/ 6
集中 スクーリン グ	・ビジネスマナーの動画を視聴し、ロールプレイで練習する	全課程 7/12,13
10	・一般的な不法行為とその展開について学ぶ ・民法上の時効について学ぶ ・商行為と会社の種類について学ぶ	佐賀10/11 唐津10/ 4 月曜10/12
11	・営業自由の原則について学ぶ ・企業と法令について学ぶ ・労働者の保護について学ぶ	佐賀11/15 唐津11/ 8 月曜11/16
12	・ビジネスと情報について学ぶ ・個人情報と営業秘密の保護について学ぶ ・紛争の予防について学ぶ	佐賀12/ 6 唐津11/29 月曜12/ 7
1	・税の種類と目的について学ぶ ・法人の納税義務について学ぶ ・消費税の仕組みと計算の仕方について学ぶ	佐賀 1/10 唐津12/20 月曜 1/11
後期末 スクーリン グ	・後期学習内容の復習を行う	全課程 1/20,21
試 験		
前・後期	試験範囲	実施日
前期	・レポート：第1回～第4回	佐賀 8/30 唐津 8/23 月曜 8/31
後期	・レポート：第5回～第8回	佐賀 1/31 唐津 1/24 月曜 2/ 1
学習の成果に係る評価及び単位の修得の認定に当たっての基準		
≪評価≫ ・評価は3つの観点について、観点ごとに3段階（A、B、C）で評価を行う ・「知識・技能」：テスト・レポート「思考・判断・表現」：テスト・レポート 「主体的に学習に取り組む態度」：レポート ≪単位修得の認定にあたっての基準≫ ・すべてのレポートが合格していること ・面接時数を8時間以上満たしていること ・前期試験、後期試験を受けること。		